

## 日本のキャッシュレス化の現状と展望

日大生産工(学部) ○森田 有紀 山本 壽夫

### 1 はじめに

現在、日本のキャッシュレス比率は約20%である。中国では約60%、アメリカでは約46%となっており比較すると日本はかなり遅れている。しかし日本政府は2020年までにキャッシュレス比率を2倍の40%を目指す方針を立てている。

本研究では、キャッシュレス化を進めていく日本の現状と展望を分析するとともに、その背景でのオンラインショッピングの活発化やQRコード決済の研究を目的とする。

### 2 先行研究

先行研究として、次の項目に関する研究を前提とする。

- (1) 日本のキャッシュレス化について
- (2) オンラインショッピングに関する研究
- (3) 中国で進んでいるQRコード決済

上記(1)では、『日本のキャッシュレス化の現状：「競争」と「協調」の実現に向けて』(淵田 康之 2018)を表すことができる。

上記(2)では、「インターネット通販における消費者の生活環境と購買行動に関する研究」(鈴木 雄高 2012)を表すことができる。

上記(3)では、「決済サービスにみる中国と日本の現状の考察」(戸田 滯、遠藤 正之 2017)を表すことができる。

### 3 現状分析

先行研究を基に、本研究をするにあたり重要なキーワード(日本のキャッシュレス化、オンラインショッピング、QRコード決済)についての現状調査を行い次の内容を表すことができた。

### 3-1 日本のキャッシュレス化

キャッシュレス決済は、決済額及び民間最終消費支出に占める比率ともに増加しているが、その比率は海外諸国と比較するとまだ低い。<sup>1)</sup>



(出典) 経済産業省 キャッシュレスの推進とポイントサービスの動向・内閣府「国民経済計算年報」民間最終消費支出：名目

### 3-2 オンラインショッピング

近年インターネット通販市場は拡大し続けており、需要は大きい。オンラインショッピングの有利性として、

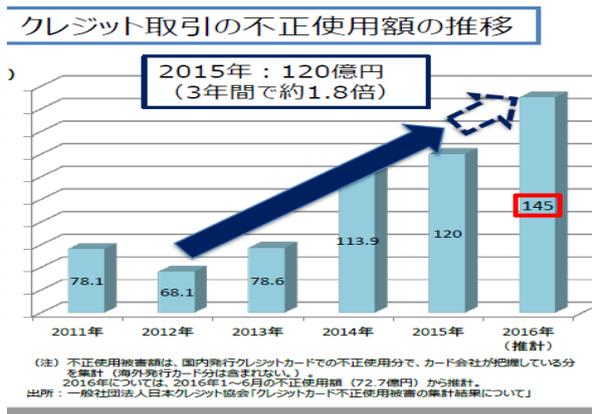
1. 物理的制約を超えた品揃えの豊富さを実現することができる
2. いつでもどこでも必要に応じてアクセスする(取引する)ことができる
3. 品揃えや購買空間デザインをタイミングよく変えることができる

といった点が挙げられている。<sup>2)</sup>

Research on Japanese current state of Cashless and View  
Yuki MORITA , Hisao YAMAMOTO

また、オンラインショッピングではクレジットカード決済の支払いが多く、これはキャッシュレス化に繋がるが、カードによる被害が多発している。

消費者トラブルが増加しており、悪質な加盟店を排除する必要がある。キャッシュレス化が進まない理由の1つとしてクレジットカードの被害が考えられる。<sup>3)</sup>



(出典) 経済産業省「キャッシュレスの推進とポイントサービスの動向 一般社団法人日本クレジット協会「クレジットカード不正使用被害の集計結果について」

### 3-3 QRコード決済について

中国では、モバイル決済に加え、モバイルクーポンなどを利用した店舗への誘導、スマートフォン同士でQRコードを表示もしくは読み取って行われる個人間支払い、請求書支払などさまざまな利用が行われている。<sup>4)</sup>

## 4 問題点

上記3の現状分析から次の問題点を表すことができる。

- ・日本は治安が良く、紙幣も比較的清潔で偽札も少ないため現金に対する信認が高くATMなどの金融インフラも十分に整備されているためキャッシュレス化が進んでいない。
- ・クレジットカードに対しての不安が大きく、使いすぎてしまうのではないかと懸念が大きい。
- ・日本ではさまざまな支払い方法があるためQRコード決済が進んでいない。

## 5 対応策

- ・現金での支払いよりもキャッシュレスの方がメリットがあるとはっきりと明確にし、伝わりやすくする。
- ・セキュリティ管理を徹底し、クレジットカードの不正使用や被害を減らす。

## 6 検証

本研究はケーススタディ方式に基づき、オンラインショッピングでのカード払いに着目し、統計分析を用いて検証を行う。

## 7 まとめ

本研究はオンラインショッピングを活用する人をターゲットとした明確なマーケティング戦略について検討を行った。また、キャッシュレス化が進む反面、銀行の衰退化や問題が発生すると考え、研究を深めた。

今後は本研究を活かし、さらに精度を高め、実務に応用していきたいと考える。

本研究についてご指導賜りました山本壽夫先生に心より感謝申し上げます。

### 「参考文献」

- 1) 経済産業省 (2016)「キャッシュレスの推進とポイントサービスの動向」
- 2) 鈴木 雄高 (2012)「インターネット通販における消費者の生活環境と購買行動に関する研究」
- 3) 経済産業省 (2016)「キャッシュレスの推進とポイントサービスの動向」
- 4) 戸田 滯、遠藤 正之 (2017)「決済サービスにみる中国と日本の現状の考察」